

# しもひろ



## 豊かな体験「芋苗植え」!

1・2年生の子ども達は、みんなで協力して「いも苗うえ」をしました。慣れない手つきでも苗を植える子供達の姿に心が温まりました。子供達の中には「(手に鼻を近づけ)土においがする。」と久々の自然とのふれあいを楽しむ姿が見られました。

毎年、地域連携事業の一環として保護者や地域の方々の協力の元、実施してまいりましたが、本年度はコロナウイルス感染予防のため、学校独自で実施いたしました。今回植え付けた芋は10月下旬に収穫する予定です。



## 「新しい生活様式」に根差す授業アイテム

新型コロナウイルスは世界規模で猛威を振るっており、依然として予断を許さない状況にあります。本校では感染予防のため様々な対策を講じておりますが、その一つとして教職員用の「フェイスシールド」を購入しました。マスク着用では、どうしても隠れてしまう指導者の口元を見せることができ、特に外国語科の授業における「発音練習(口型)」に効果を発揮しています。



5年2組教室では、ALT(外国語指導教師)のマーズ先生の発声に合わせて、子供達は、[V]や「W」の発音に取り組む姿が見られました。今回購入したフェイスシールドは、耳鼻科の医師が実際に使われているタイプのもので、軽量でアルコール消毒にも耐えられる優れたものです。

今後、最大限の教育的効果を発揮してくれるものと期待しています。

## 教育相談週間の取組

5月25日の授業再開から1ヶ月が経過しました。長い休業期間を挟んでの授業再開だったため、子供達が無理なく学習に参加してくれるか…とても不安でした。しかし、本校児童は

### カウンセリング・マインドとは?

児童・生徒の心理を十分に理解し、児童・生徒の気持ちになって援助・助言すること。

受容: 言葉に込められた子供の願いや思いを受け止める。

傾聴: 非言語的姿勢で(あせらず、あわてず、最後まで)しっかりと聴く。

毎時間とても集中して学習に参加しています。どのクラスからも活気のある子供達の声が響いて来ます。しかし、子供達一人一人の心には様々なストレスが存在しているのではないかと考えられます。そこで、本校では「教育相談週間」を設け、子供達への心のケアを実施しました。事前に取りっておいた「アンケート」をもとに、担任が一人一人の子供達と向き合って話を聞きました。カウンセリングの基本は「受容と傾聴」だと言われています。短い時間ではありましたが、一人一人としっかり向き合うことが大切なことであり、その中で子供達の悩みや不安をしっかり受け止め、問題行動の早期発見に繋がりたいと考えます。同様の取組を、2、3学期にも計画しており、計画的な心のケアに努めて参ります。



一人一人の子供達との心をつなぐ教育相談(6月実施)

7月の主な行事予定				8月の主な行事予定			
1	水	委員会活動	5	水	大掃除		
6	月	内科健診週間(7/20まで)	7	金	第1学期終業式		
6	月	なかよしアンケート			夏季休業(8/8~8/18)		
14	火	学校教育説明会	19	水	第2学期始業式		
18	土	土曜授業(午前中)					
23	木	海の日(祝日)					
24	金	スポーツの日(祝日)					
29	水	校内いじめ不登校対策会議					



